

ターニングポイントに立つ ～10年目のBICライブラリ



2020年11月2日



一般財団法人機械振興協会経済研究所
情報創発部（BICライブラリ）
結城 智里

1

BICライブラリ

一般財団法人 機械振興協会 経済研究所

BICライブラリ

▶ OPEN

10:00-17:00（最終入館 16:30）

▶ CLOSE

土日祝祭日・毎月最終金曜日・
創立記念日（8月24日）・年末年始

▶ ACCESS

東京メトロ日比谷線 神谷町駅 徒歩 8 分
都営三田線 御成門駅 徒歩 8 分
都営大江戸線 赤羽橋駅 徒歩 10 分
都営浅草線・大江戸線 大門駅 徒歩 10 分
JR 線 浜松町駅 徒歩 15 分

東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 B1F
Tel. 03-3434-8255 Web サイトはこちら▶



BICライブラリは
機械産業の専門図書館です

- 機械関連団体の報告書など 2 万点
にのぼる灰色文献のコレクション
- 内外の統計情報や企業情報
- 約 460 タイトルの雑誌・業界新聞
- 最新の産業レポート

※ 館内で自由に利用できます（貸出は会員のみ）



レファレンス



電子ライブラリ



ミーティング



WiFi



プレミアムブース

個人ブースは 4 時間まで
どなたでも利用可能（5 室）



ディスカッションスペース

最大 24 名利用可能な会議室
（会員のみ利用できます・要申込）

2

2



B I Cライブラリの主な所蔵資料

機械産業関係の資料を収集し、提供している。

- 機械関連の統計（機械統計年報、工作機械統計要覧等）
- 年鑑（自動車部品年鑑、半導体年鑑、電子機器年鑑等）
- 機械関連団体の報告書
- 企業情報（会社職員録、海外進出企業総覧、工場ガイド等、）
- 便覧（業種別審査事典、3Dプリンタ総覧等）
- 調査会社レポート（富士経済、NTS、シーエムシー等）

3

BICライブラリ (ビジネス・インフォメーション・コモンズ)

機械産業の専門図書館



4



5



6

オープンスペース



携帯電話利用ボックス



打ち合わせにも利用できるオープンスペース

7

個人利用スペース プレミアムブース



個人利用のプレミアムブース



2011/06/16

8



9



10

資料を探す

すべて ▼ ドローン 検索

詳しく探す >

新着資料

100

図書A (26件) 図書B (1件) 雑誌 (27件) 電子媒体 (1件)

並べ替える: 最初の日付 表示切替: 1ページあたり: 20

書名	著者名	出版者	出版年月日	分類番号	
1. Death by amazon	デス・バイ・アマゾン: テクノロジーが変える流通の未来	城田真琴	日本経済新聞社	2018	-6,~.97.
2. ドローン	きちんと知りたい! ドローンメカニズムの基礎知識; 170点の図とイラストでドローンのしくみの「なぜ?」がわかる!	鈴木真二 監修 日本UAS産業振興協議会 編	日刊工業新聞社	2018/06	H.7.1.66.
3. 5G/高速・大容量通信を実現するコアテクノロジーの将来展望; 5G通信、大容量伝送を可能にする通信インフラと高速対応...	富士キメラ総研	富士キメラ総研	2018/05	R.65.1.56/54.	

11

BICライブラリのビジネス支援

ビジネス支援事業の開始

機械工業図書館の事業そのものが
ビジネス支援であると考えていた。

しかし

親機関からの要請 起業家に対する支援を行う

→ 「公共図書館が行っているようなビジネス
支援活動」を行う必要性

12

ビジネス支援の展望

強み

専門図書館であるBICライブラリは豊富なビジネス資料を所蔵している

弱み

広く知られていない

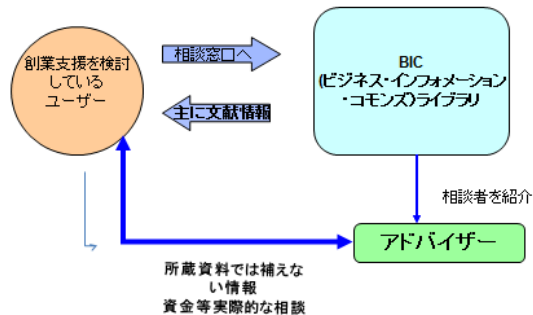
利用者にとって敷居が高く感じられる

13

ビジネス支援のモデル① (当初考えていたもの)

BICライブラリのビジネス支援

• B to C

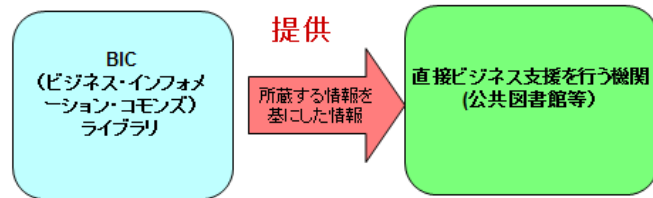


14

ビジネス支援のモデル②

BICライブラリのビジネス支援

- B to B



15

コロナ禍のBICライブラリー

2月末より時間短縮。閉館を1時間早めた。

2月末から3月末まで、10:00-16:00

3月30日～5月29日まで休館

※緊急事態宣言が出た4月7日の時点で再開は5月7日を
予定していたが、宣言の延長に伴い、休館を
5月29日までとする

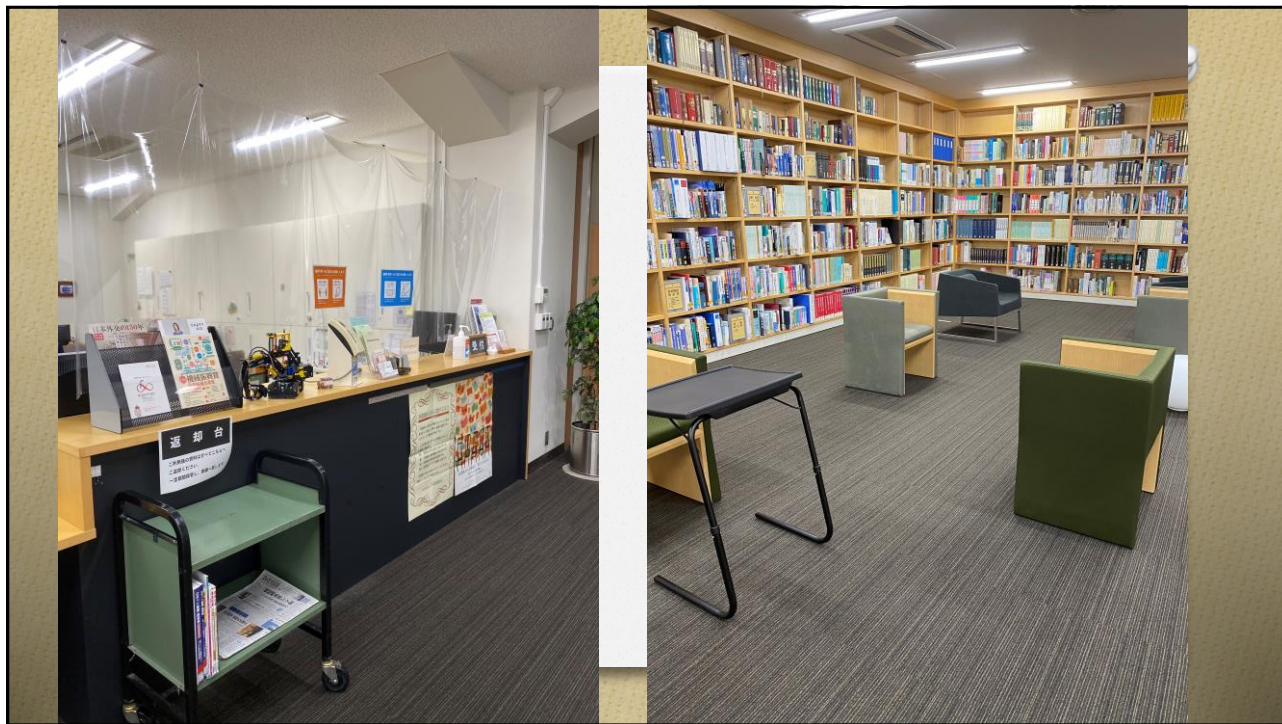
6月1日より再開

16

再開のための準備

- o カウンターまわりをビニールシートで被う(当初はカウンター正面のみ。)
- o 座席数を半分に減らす
- o 入館時にマスク着用と手指消毒の徹底
- o 私語禁止、従って館内で打ち合わせを行えない
- o 手に取った本は書架にもどさず、所定の場所に
- o ディスカッション・スペース利用停止（内部でweb会議利用）

17



18



19



20

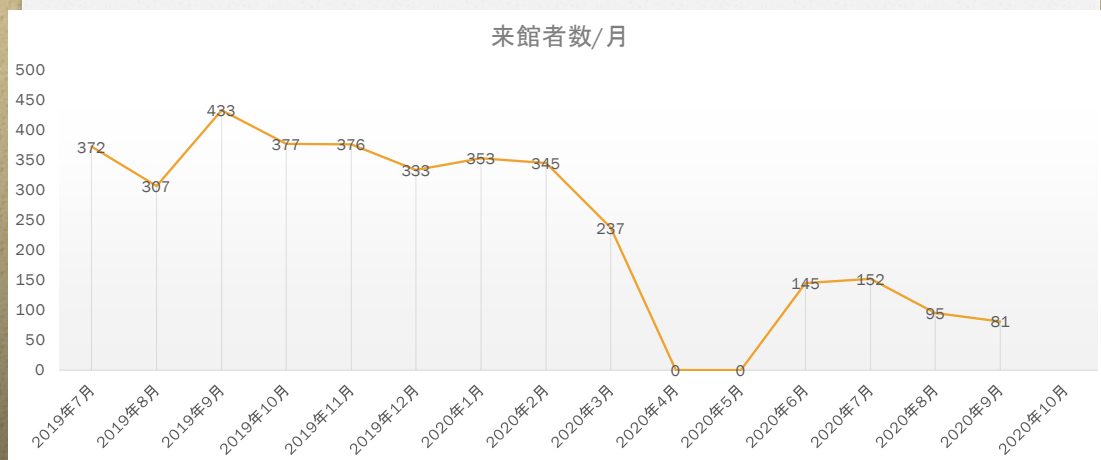
思いがけない効果

手に取った本を返却台に置いてもらうようにしたことで
利用状況の一端が把握できるようになったのは大きな収穫
ニーズをとらえるためにも今後もこのシステムを取る価値
はある

※利用者の誤配架による行方不明本も防げる

21

withコロナ、アフターコロナの時代に向けて



22

来館者数は激減。しかし来館した人の滞在時間は長く、
資料の利用も活発

現在の感染状況、そして勤務形態の変化を考え合わせると来館者数を元に戻るのはむずかしい

しかし情報を求めている人は多い。表に出てこない人も多い

23

再開後から今後の問題

来館者数は激減。しかし来館した人の滞在時間は長く、
資料の利用も活発

→ BICライブラリにある情報を必要としている
人がいることを改めて実感

とはいえ

現在の感染状況、そして勤務形態の変化を考え合わせると来館者数を元に戻るのはむずかしい

24

コロナで難しくなったサービスがある一方で、新しい可能性がみつかった

- 返却棚を設けることで書籍の利用傾向を把握できる
- オンラインセミナーにより、これまで参加できなかった遠隔地の人をとりこめる

25

これからのBICライブラリ

BICライブラリのこれまでの10年

情報を提供する、交流する 「場」 づくり



コロナ禍より「場」の利用が困難

- 非来館型サービスの充実

26

非来館型サービス

ニーズの多いデータベースなどの一次資料の館外提供は現時点では残念ながら、充実へのハードルは高い

レファレンスサービスの強化

利用者の課題解決。

最終的に来館しなければならないかもしれないが、その前にできる限りの情報を提供する。

27

非来館型サービス

オンラインの活用

Eメールや、電話だけではなく、zoomなどのような画像情報、チャットなどでの対応を検討していきたい

オンラインセミナーの開催

28

BICライブラリ講演会(zoom)

第1回 8月7日開催
「これからの図書館を創ろう～withコロナの世界で～」
岡野秀之氏 (BIZCOLI館長)

第2回 11月24日 開催予定
「コロナが早める未来の姿～
図書館が進む道、図書館員が進む道」
菊池健司氏 (日本能率協会総合研究所)

29

なによりもまずこれまで以上に
BICライブラリの存在を知ってもらうことが先決

手始めに港区の専門図書館マップやBICライブラリ
のチラシを専門図書館、公共図書館に配布予定

twitter([@jspmi_official](#)) [活用](#)

30

さらなる連携

★港区内の図書館との連携（2020年度）

→ 同じ地区内でも、同じ専門図書館同士でも他館のことは知らない

近くの図書館のことを案外知らない

→ 三康図書館の図書館員が港区内の図書館連携を企画
（忘年会 → メーリングリスト）

情報交流会やマップ作製を現在企画中

31

31

港区図書館グループもオンライン

港区図書館グループで企画していた交流会

図書館総合展において

「専門図書館をのぞいてみよう

ヴァーチャル図書館見学

～港区図書館グループを中心に」

港区を中心とした専門図書館の館内を動画で案内



32